

幼児期の運動技能・運動能力と運動有能感・身体活動欲求との関連

—運動能力は高いが運動技能の低い子の特性—

○岩崎洋子（日本女子大学）

朴 淳香（鶴見大学短期大学部）

1. 研究の目的

幼児期の遊びに関する技能は、子どもの発育・発達をベースに、遊びの積み重ねの中で経験することにより獲得される。

からだを使う遊びの充実には、昨年の発表で述べたように、運動能力の発育・発達を基盤として、目的に合ったからだの使い方ができる運動技能が欠かせない。近年、保育現場では、日常の遊びの中での運動技能の未熟さから生じる課題が多いと報告されている。例えば、入園間もない子どもの動きの未熟や不安定さ、遊具などの用具操作スキルの未熟さやそこから生じる危険など、個人差はあるものの、そのような園児が増加傾向にあることは、現在の子どもの生活状況からも推察される。

筆者は、昨年、本学会で運動能力を保持しているにも関わらず、遊びの中で生かされていないと考えられる運動能力は上位25%の中にあるが、運動技能が下位25%の子どもの抽出してその課題を検討した。その結果、比較群（運動能力・運動技能ともに上位25%の子どもの）との、大きな差は園での生活には見られなかったが、家庭に帰ってからの外遊び場の有無、外遊び時間の長短に差があり、運動技能の下位群は家庭に帰ってからの遊びが十分でないことが推察された。また、運動技能が高いか低いかと与える影響は、個々の運動が出来ないという運動技能そのものの問題よりも、運動が出来ないことにより生じる、自己に対する効力感や運動に対する意欲に関することではないかと考えられる。

本研究では、運動能力は高いが、運動技能が低い子は運動場面において、どのように自分をとらえているのか、また、動きたいという欲求はどのようなものであるかを運動有能感検査と活動欲求検査を用いて検討することとした。

2. 方法

①対象児 神奈川県横浜市にある私立幼稚園児 154 名
4 歳児 男児 26 名 女児 47 名 5 歳児 男児 35 名 女児 46 名

②実施期間

1 運動技能測定 平成 14 年 6 月 24 日

2 運動能力検査 平成 14 年 10 月 25 日、28 日

3 運動有能感・身体活動欲求検査

平成 15 年 2 月 24 日

③実施内容

1 運動技能項目（勝部篤美，1971）

手足の協応に関する動き（2 種目）、ボール操作（4 種目）、回転運動（マット）（2 種目）、バランス（3 種目）、回転運動（鉄棒）（2 種目）

2 運動能力検査種目（東京教育大学体育心理学研究室作成）25m 走、立幅跳び、ボール投げ、両足連続飛び越し、体支持持続時間、捕球

3 運動有能感検査（どちらの子に似てるかな）8 項目

身体活動欲求検査（どちらをやりたいかな）11 項目

3. 結果

表 1 に対象児の年齢と性別による、運動技能、運動能力、運動有能感、身体活動欲求の 4 項目の合計点の相関を示した。運動有能感と、運動技能・運動能力は 4 歳児男児、女児に相関が見られなかったが、5 歳児になると、男女児ともに運動技能、運動能力に相関が見られた。身体活動欲求との相関は、運動技能に 4 歳児女子のみに相関が認められなかった。5 歳児になると、運動有能感や身体活動欲求と、運動技能・運動能力の間に性差はあるものの、相関が高くなることが推察された。

運動能力検査合計点は上位 25% の中のあり、運動技能検査の合計点が下位 25% にある子を抽出した。その結果、4 歳児男児 3 名、女児 1 名、5 歳児男児 1 名が抽出された。

図 1 には 5 名それぞれの運動技能、運動能力、運動有能感、身体活動欲求検査の合計点を示した。5 名の被験者の 4 項目の特性は、H を、除いて運動有能感が低い傾向にあった。身体活動欲求には特に低い傾向は見られなかった。個々の運動技能に対する、実際の成就と自己のイメージや認識、身体活動欲求との間の一致が他の群より、低い傾向にあった。

また表 2 より、成就していない技能に対して、その運動をやりたいという積極的な姿勢が認められない傾向が見受けられた。

表1 運動技能、運動能力、運動有能感、身体活動欲求の相関

4歳児

	運動技能	運動能力	有能感	活動欲求
運動技能	男児→	.296(*)	0.174	.535(*)
運動能力	.416(**)	←女児	0.199	-0.143
有能感	.0133	.0167		-0.012
活動欲求	.0065	.0196	.0041	

**0.01<p, *0.05<p

5歳児

	運動技能	運動能力	有能感	活動欲求
運動技能	男児→	.463(**)	.478(**)	.375(*)
運動能力	.512(**)	←女児	.376(*)	.419(*)
有能感	.569(**)	.622(**)		.719(**)
活動欲求	.423(**)	.407(*)	.490(**)	

**0.01<p, *0.05<p

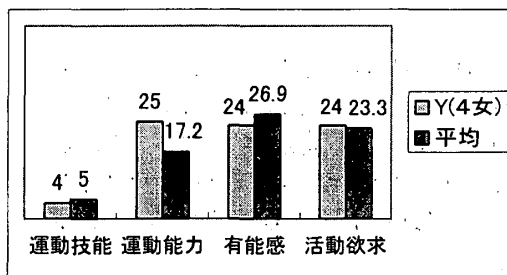
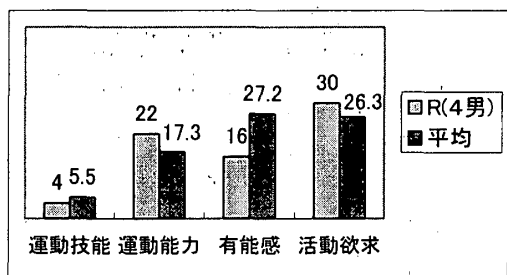
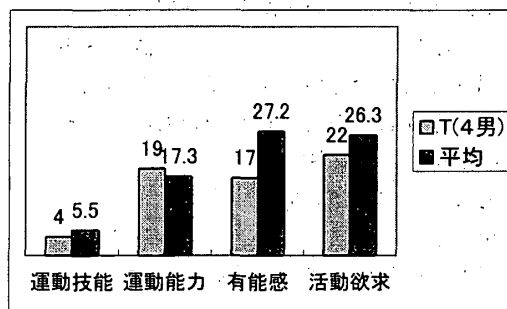
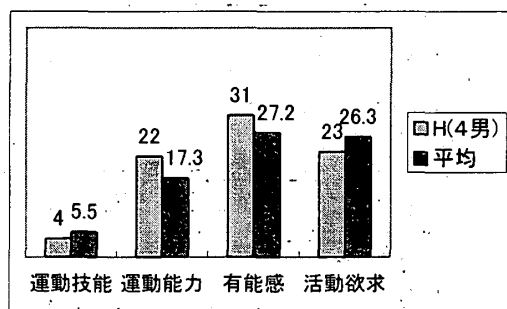
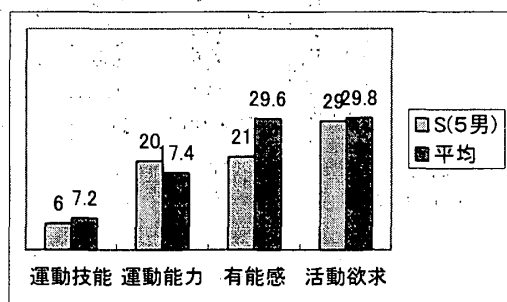


図1 運動能力が高く運動技能が低い子の4項目の合計点

表2 5名の運動技能の成就と運動有能感得点・身体活動欲求得点

	なわとび					小型ボール受け					鉄棒				
	S	H	T	R	Y	S	H	T	R	Y	S	H	T	R	Y
運動技能	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
運動有能感	3	3	2	1	3	2	4	3	3	4	2	4	1	1	1
身体活動欲求	1	1	2	1	4	2	1	1	4	3	2	1	2	1	1